

文献情報							
表題・資料名							
被覆肥料利用による畑地からの肥料窒素溶脱抑制							
部会	G2	文献ID	R2005	観測ID	S005	公表年	1997
著者名							
松丸恒夫							
収録雑誌名							
日本土壌肥科学雑誌							
巻号	68(4)	ページ	430-434				

地目	
畑地(野菜以外)	
地目備考	
陸稲(トヨタモチ)	
立地	
ライシメーター	
立地備考	
面積4m2(2×2m)、深さ1.3m(深さ1mまで供試土壌)	
栽培方法	
慣行	
栽培方法備考	
慣行	
施肥量	
窒素	リン
150	44
施肥特記事項	
基肥1990/5/14硫安+過石+塩化、追肥1990/7/11NK化成	

土壌	土壌群	土壌統群	土性-1	土性-2
砂質土	砂丘未熟土	砂丘未熟土	S	
土壌備考				
海成砂質土、匠達郡野栄町今泉で採取				
栽培特記事項				
千葉県農業試験場内ライシメータ(1984年設置)				

全調査期間	計算対象期間開始年月日	計算対象期間終了年月日	調査頻度
1990/6/1 ~ 1991/4/30(浸透水採取期間)	1990/6/1	1991/4/30	精密(週1回以上)
調査期間備考			
毎朝9時に浸透水サンプリング(水が10L以上たまったときに)			
降雨時流出負荷の加味			
有			
降雨時流出負荷備考(具体的な回数など)			
1日1回サンプリングだが、全量回収しているので、降雨流出を加味している			
代かき田植え時精密調査			

計算方法				
計算方法	降水		灌漑水	
排出負荷				
TN				
表面排水	暗渠排水	浸透水	Total	
0	0	77.6	78	
備考				
アンモニア態窒素、硝酸態窒素を分析				
TP				
表面排水	暗渠排水	浸透水	Total	
0	0	0	0	
備考				
SS				
表面排水	暗渠排水	Total		
0	0	0		
備考				
有機物				
種類	表面排水	暗渠排水	浸透水	Total
	0	0	0	0
備考				
単位				
量/面積		/期間		
kg/ha		年		
計算に用いた具体的日数		数値のみ(日)		
0.91年		334		
備考				
浸透水サンプリング期間のみを対象に計算				

日本環境学会(2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究  
注: データを引用する際には必ず元文献をご確認ください。